

仙台市

平成25年 秋季号

農業委員会だより

発行日 平成25年10月1日

編集と発行

仙台市農業委員会

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL 022(214)4308(直通)



仮復旧した大堀排水機場（若林区）を視察する委員

東部被災地区の 視察研修を行いました

東部地域の復興状況を確認するため、7月16日(火)に農業委員会農政部会委員、16名で、視察研修を行いました。

宮城野区岡田生産組合の味噌加工施設では、遠藤組合長から再建にあたって苦労した点などの説明を受け、以前より西側に移転再建した加工場を見学しました。

その後、仮復旧した若林区荒浜の大堀排水機場や、圃場整備事業が進められている若林区井土等の農地の復旧状況等を視察しました。

東日本大震災から間もない平成23年6月の視察の際には、あまりにも深刻な被害状況に、復興までの長い道のりを想い、将来への希望を抱くことができませんでした。今回の視察で、少しずつですが以前の状態に戻りつつある状況を確認することができました。

東部地域の営農が完全再開する平成26年に向けて、今後も農業復興に力を尽くしてまいります。

新委員を紹介しします

●農業団体の推薦による委員

(平成二十五年八月六日付)

藤澤 和明 農政部会

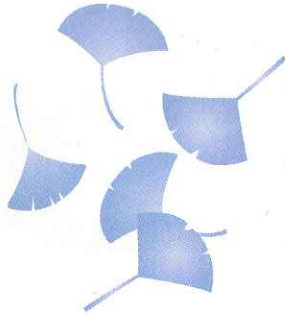


藤澤 和明 (仙台農業協同組合)

震災からの復興と、その後の新しい農業づくりに取り組んでいきます。

長い間ご苦勞様でした

佐藤 喜一(仙台農業協同組合)



農業委員紹介



結城 一吉 (青葉区)

私は青葉区大倉で水田一・六ヘクタールと畑四十アールの農業経営と、生花業を行っている第二種兼業農家です。

水稲の育苗ハウスを利用した夏秋採りトマトとパプリカの栽培や、露地では枝豆、とうもろこし、キャベツ、白菜等の栽培も行っています。販売については市場出荷ではなく、直接消費者へ届けたり、少量ですがホテルへ供給しています。また、今年で六年目となる栽培指導型農園「大倉ふるさと農園」(写真)を、地域の方々と一緒に「大倉若林会」という名称で活動しています。

野菜作りを中心に行っていますが、食への市民の関心が年々高まってきて、安全安心なもの、新鮮なものに興味津々な様子です。指導する立場からいつまでも勉強させられます。

それから市内二校の小学校を受け入れ、食育・学童農園を実施しており、田植えや稲刈りの体験で子供たちに収穫の喜びや大自然の中での農作業を通じて何か感じていってほしいと思います。最近、有害駆除の一環としてワイヤメッシュの設置を行いました。やはり、農地が遊休化したところほど被害が多く、明るい里山の農業環境を作っていききたいと思っています。



私は泉区福岡で、約六十アールの猫の額ほどの農地を耕作する第二種兼業農家です。



鳥田 安治 (泉区)

農地は未整理地が大半で、落差が大きい上、畦畔面積が多く、機械作業や利用権設定を頼むにも、ほとんど引き受け手はありません。それでも、戦後の食糧の少ない時代に生まれ、お腹をすかしながら幼少期を過ごしたので、食べ物への執着が強く、特に主食である米は自給したいという思いで、現在も農業機械を自己保有し稲作を営んでおります。

近年当地区は、担い手不足、イノシシ等による獣害、東日本大震災による農業施設への被害等によると思われる耕作放棄地が増加しています。獣害対策として、平成24年に国の補助を受け、地域農家で協力してイノシシの防護柵を設置することができました。

今後とも地域の農家と話し合い、震災からの復旧、遊休農地の解消、担い手の確保などについて意見を集約し、地域の農地や農業を守る活動を通じ、地域と行政のパイプ役を果たしていきたいと思っております。

農業者年金加入者協議会の
研修会に参加しました

8月8日(木)、名取市文化会館で開催された、「市町村農業者年金加入者協議会会員等研修会」に参加しました。

研修では、昨年度の年金の運用状況や、若い農業者の加入推進の方策について説明がありました。

また、安心して老後を送るための法律知識に関する講演もあり、参加者からはすぐにでも役に立つ内容だと大変好評でした。

今後、地域の皆様に年金加入を呼びかける際に、今回の知識を役立てていきたいと思えます。

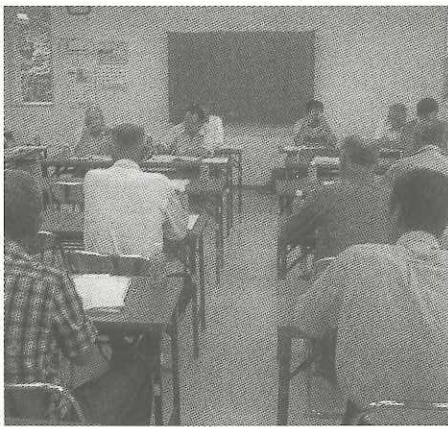


地区振興委員会を
開催しました

7月11日(木)から8月8日(木)にかけて、区ごとに地区振興委員会を開催しました。

仙台市農業振興課職員から説明を受けた各区の業務推進員の皆様からは地域農業基盤強化プラン(経営再開マスタープラン)について、さまざまな意見が寄せられました。高齢化が進み担い手が不足している現状や、小規模農家の問題など、基盤強化を進めて行く上で解決すべき点が挙げられました。このほか、農業者年金の加入推進に向けての課題なども協議されました。

今後も継続して、地区の皆様のご意見・ご要望等を伺ってまいります。

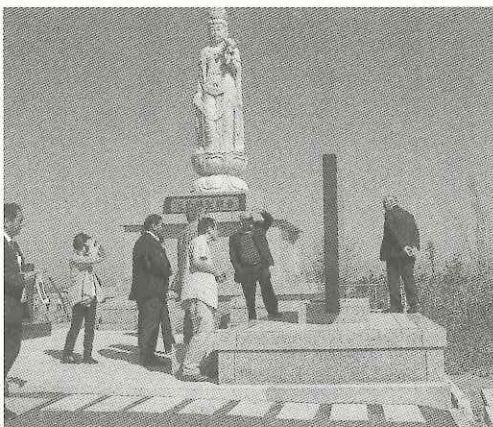


沖縄県下農業委員会が
仙台市へ

沖縄県内の市町村農業委員会会長45名の方々が、東部被災地域の復興状況を視察するため来仙いただきました。

農業園芸センターで東日本大震災当時の資料を見ながら被災概要の説明を受けた後、本市農業委員の案内で、復旧工事の進む被災農地を視察していただきました。

海に囲まれている沖縄の皆さんにとって、津波被害は他人事ではなく、被災当時の様子や、復興にむけての苦労話など、本市農業委員の説明に熱心に耳を傾けていただきました。



平成26年1月から帳簿等の
保存制度の対象者が拡大
されます

これまで個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方が対象とされていた記帳と帳簿書類の保存制度は、平成26年1月から所得の合計額にかかわらず、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方も含みます。)が対象となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)に掲載されています。

詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。



売り渡しあっせん(希望) 農地に関する情報は仙台市ホームページ(仙台市農業委員会) http://www.city.sendai.jp/news/2013/business/1208203_2389.htmlに掲載しています。

経営改善研修会の開催について



農業経営の改善を支援するため、J A仙台との共催で研修会を開催します。

参加を希望される方は、11月5日(火)までにJ A各支店、農業委員会事務局あてお申し込みください。

■日時
平成25年11月8日(金)
午後1時30分から4時30分まで

■会場
仙台市役所8階ホール
(青葉区国分町3-7-1)

■対象者
市内の農家の方どなたでもご参加ください。

■内容

◆講演「わかりやすい放射線基礎知識」

講師 東北電力(株)宮城支店
広報・地域交流部長
飯村 尚登 氏

◆発表「夢にむかつて」

講師 畑の中の「はんや」「ちよんち」
代表 加藤 和江 氏

◆発表「市内農業の復興状況について」(仮題)

講師 仙台市経済局農林部
東部農業復興室
主幹 佐々木 孝弘 氏

■申込先

農業委員会事務局振興係
(214-4353)

複式簿記(基礎)講習会開催のお知らせ

初めての方にもわかりやすい複式簿記(基礎)講習会を開催します。参加を希望される方は11月26日(火)まで、農業委員会事務局あてお申し込みください。

■日時

平成25年12月2日(月)、3日(火)、4日(水)、午後1時~4時まで

※いずれも3日間通しでの受講となります。

■会場

J A仙台本店3階第2会議室
(宮城野区新田東2-15-2)

■対象者

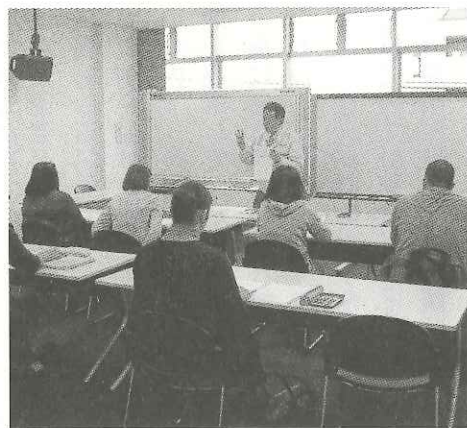
市内の農家の方どなたでも参加ください。

■講師

吉田徹税理士行政書士事務所
代表 吉田 徹 氏

■申込先

農業委員会事務局振興係
(214-4353)



市民交流推進活動のお知らせ

農業委員会では、11月16日(土)17日(日)に仙台市農業園芸センターで開催される「第25回仙台市収穫まつり」に参加し、農業委員

会の活動についての紹介や牛乳の試飲会などを行います。ぜひ会場へお立ち寄りください。



国が支える 安心が大きくなる

担い手積立年金

〔愛称〕

～40歳を超えて、政策支援を受けられない方へ、
 加入期間が短くても老後の備えは間に合います！～
保険料の全額社会保険料控除の税制優遇措置もあります！



- ☆ あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- ☆ 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- ☆ 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

農業者年金へは、

- ① 国民年金第1号被保険者で、
(国民年金保険料納付免除者を除く。)
- ② 年間60日以上農業に従事し、
- ③ 60歳未満
の方ならどなたでも加入できます。

農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。

※ 脱退も自由ですが、脱退された場合でも脱退一時金としてではなく、将来、年金として支給されます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます。

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。

◆ 農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算 ◆

加入年齢	加入年数		保険料月額 4万円の場合	保険料月額 6万7千円の場合
			40歳	20年
		女性 53.5万円	89.6万円	
50歳	10年	男性 28.5万円	47.8万円	
		女性 24.4万円	40.9万円	

(注) この試算は、65歳までの運用利回りが2.07%、65歳以降の予定利率が1.15%となった場合の試算です。
 運用利回り2.07%は制度発足以降の11年度間の運用利回りの平均です。
 予定利率1.15%は、農林水産省告示(H25.4.1施行)により定められている率です。

◆ 保険料控除分の税額(所得税・住民税)試算 ◆

課税対象所得と税率		農業者年金の保険料の支払い額	
課税対象所得	税率	月額4万円 (年額48万円) の場合	月額6万7千円 (年額80万4千円) の場合
195万円以下	15%	7万2千円	12万6百円
195万円超 330万円以下	20%	9万6千円	16万8百円
330万円超 695万円以下	30%	14万4千円	24万1千2百円

(注) 保険料支払分で控除される所得税+個人住民税の額の試算です。
 保険料支払後も保険料支払い前と適用される税率に変更がないものとして試算しています。

◆ 農業者年金に加入した場合と未加入の場合の所得税・住民税の比較 ◆

ケース1

課税所得が150万円(税率15%)の場合の税額
 農業者年金の保険料月額4万円、年額48万円

- ① 農業者年金に未加入
150万円×15%=22万5千円
- ② 農業者年金に加入
(150万円-48万円)×15%=15万3千円

<差額>

①-②=22万5千円-15万3千円=7万2千円

ケース2

課税所得が300万円(税率20%)の場合の税額
 農業者年金の保険料月額6万7千円、年額80万4千円

- ① 農業者年金に未加入
300万円×20%=60万円
- ② 農業者年金に加入
(300万円-80万4千円)×20%=43万9千2百円

<差額>

①-②=60万円-43万9千2百円=16万8百円



あなたの出番です

太白区柳生にお住まいの

阿部 美奈子さん

にお話しを伺いました。

Q 農家のお生まれですか？

A はい、農家の生まれです。実家ではお米、桃、きゅうり、ソラマメ、タバコなどを作り、出荷をしていました。

Q 農家に嫁いだきっかけは？

A 以前勤めていた会社で知り合い、結婚しました。

Q 農作業はどうですか？

A うちでは野菜直売所を営んでいます。私は袋詰めや接客が主なので、お客さんに「この野菜が美味しい」と言われることがとても楽しみです、新鮮なお野菜を提供できることに嬉しさを感じています。

Q あなたの楽しみは？

A 友達と食事に行くこととボーリング、子供たちのサッカーを観戦することです。

Q これからの夢は？

A 子供たちを独り立ちさせたら、夫婦で海外旅行に行くことです。
(聞き手：佐藤昭幸委員)



がんばってます

宮城野区新田

高橋 長寿さん

昨年より本格的にトマト栽培を始め、現在ハウス2棟で妻と二人で作業しています。このほかに直売所向けに年間約二十種類の野菜を栽培しています。

生産した野菜は、J A 仙台の「たなばたけ」を中心に出荷して



います。また、火曜日と金曜日には自分の直売所で、消費者に直接販売しています。

今、一番大事にしていることは肥料管理です。特にトマトは水遣りひとつでも他の人と味に違いが出やすいと言われてます。そういう風に注意深く栽培していますと、時々お客様から「美味しかったよ」と直接声をいただくことがあります。こんな声は非常にやりがいを感じることになります。でもまだまだ分からない事だらけで、青年部と一緒に活動している仲間と相談したりしています。現在の私の作業は後手後手になりがちなので、もつと経験を積み、効率的な作業ができるよう心がけていきたいと思っています。

最後に、共に励ましあえるJ A 仙台原町支店青年部の仲間が、今年3人増えました。そんなことも心強く思う今日この頃です。
(担当：赤間敬委員)

農業委員会位置図

青葉区一番町4の7の17 (小田急 仙台ビル5階・三越仙台店南隣)
なお、駐車場は市役所駐車場をご利用ください。



編集後記

この夏は観測史上記録的な異常気象でしたが、確実に季節は変わり、秋はやってくるようです。稲の収穫を終えられた方も多いことと思います。今年も豊作の喜びを味わいたいものですね。
(編集委員長 木皿榮藏委員)

